



西会津町議会議長 清野 佐一

令和4年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、平素より町議会にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

慶春

【昨年を振り返り】

新型コロナウイルス感染症により、日常生活においてもさまざまな制限が行われ、皆様の生活にも多くの影響が生じたことと存じます。しかしながら、4月から医療従事者を対象に開始されたワクチン接種も順調に進み、10月上旬には集団接種が完了いたしました。多くの皆様がワクチン接種を受けられましたことや、目頃からの感染防止対策により、町内においては感染者も少なく、また、全国的な感染者数の減少もあり、年末から少しずつではありますが以前の生活に戻りつつあることは大変喜ばしいところであります。

【新年度に向けて】

町議会といたしましても、感染防止のため議会報告会を開催できませんでしたが、アンケート調査を行い、普段報告会に出席できない多くの皆様の声を聴くことができました。今後は、皆様から頂いた意見を議会運営に反映させてまいりますとともに、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めながら、自粛しておりました活動を再開して参りたいと考えております。

また、町民の生命と健康、生活を守るため、町議会といたしまして2回にわたり町に

対し新型コロナウイルス感染症対策に関する要望を行い、町民生活の支援に努めてまいりました。この中で特に、米価下落に伴う支援策についても強く申し入れを行い、農業者の支援に努めてまいりました。

この新しい年にあたり、町民の皆様が安心して健やかに暮らせるまちづくりに向け、町民の皆様と議会、町と議会の絆をしっかりと繋げながら魅力あるまちづくりの実現に全力を尽くしてまいります。結びに、本年が皆様にとりまして、実り多き1年となりますことと併せ、新型コロナウイルス感染症が早期に終息することを心から祈念いたしまして、年頭のごあいさつといたします。



西会津町長 薄 友喜

明けましておめでとうございます。

令和4年の初春を、町民の皆様と共に迎えられたことに心からお慶び申し上げます。

皆様ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症はいまだに終息の気配が見えず、新たな変異株の出現など、引き続き、私たちに脅威を与え続けています。長引く感染症による影響は、国内外の経済活動をはじめ、町内のさまざまな経済活動や私たちの日常生活

活にまで大きなダメージを与えています。町民の皆様には、ワクチン接種をはじめ、町内各所において徹底した感染症対策を講じられていることに対し、感謝と御礼を申し上げます。

① 人材育成

これまで取り組んできた保育サービスをはじめ、各種事業のさらなる充実を図るとともに、子育てコミュニティ施設の活用など新たな取り組みを加えることによる子育て環境の充実・拡大を図ってまい

ります。また、結婚祝金の拡充をはじめ、農林業・商工業の活性化につながる施策を展開するとともに、町デジタル戦略に基づきさまざまな分野へのデジタル技術の活用を推進し、町内の総合的な活性化に取り組みをまいります。併せて、町外からの交流人口、関係人口を確保・拡大するため、高速通信環境の整備を進めるとともに、テレワーク、サテライトオフィス、ワーケーションなど、都市部から地方への人の流れに対応した移住施策に取り組みをまいります。また、継続した取り組みとして雇用

の創出や空き家対策を含めた多面的な環境整備を図りながら、移住・定住施策を展開してまいります。さらに、まちなかの再生などによるにぎやかな野沢町内の復活にも取り組んでまいります。

② 移住・定住の促進

このほかにも、新たな取り組みを検討しながら、出来ることからひとつずつ実施に移してまいります。

健康づくりを取り組んでまいります。

③ 健康長寿

これまで3年間、長野県諏訪中央病院名誉院長の鎌田實先生の指導による健康で長生きできる町づくりを進めてきましたが、町民の健康に対する意識が少しずつ高まってまいりました。本年は、これまでの取り組みを町内全域に広め、町をあげての健康づくりに取り組んでまいります。